

2012年11月1日

報道関係各位

『賃貸住宅にできることを、もっと。』 大東建託 新企業CMを放映開始！

大東建託株式会社（本社：東京都港区、社長：三鍋伊佐雄）は、2012年11月1日から新しく企業CMを全国放映いたしますので、お知らせします。

■ 新企業CM／キーワードに「賃貸住宅にできることを、もっと。」

生活や経済活動は、いつの時代も「住まい」から始まっています。大東建託は、単なる賃貸住宅づくりにとどまらず、その「住まい」から生まれる居住者の“暮らしの向上”や、“地域の経済活性”を進める事業活動を展開しています。

今回の企業CMでは、賃貸住宅が建設されて街が発展していくシーンを重ね、そこに住まう人々の豊かな暮らしへの期待感を「賃貸住宅にできることを、もっと。」のキーワードに込めました。

■ CMのストーリー

“賃貸住宅とはただそこに人が住むだけではない。土地を有効活用することで人が集う、街が活性化してどんどん発展していく。人の暮らしも豊かになる、楽しくなる。”

私たちが関わる住宅から生まれてくる暮らしが向上すれば、地域力もアップし、結果そこでの暮らしがさらに充実していく……そんな想いを表現いたしました。



（ある街の土地に、大きな“手”が！
そこには住まい「賃貸住宅」が建てられます。
すると、周辺に建物ができ、人が集まってきます。）

「その住まいが人をいきいきとさせる。」

（住まいを中心に、人や車の往来が盛んになり、
街の風景が変わり、暮らしも豊かになっていきます。）

「その人が街をいきいきとさせる。」



(夜になると街には家庭の明かりがこぼれます。
やがて朝になり、たくさんの人々の生活が繰り返され、街はさらに発展していきます。)

「賃貸住宅にできることを、もっと。」

「大東建託」

■ 今回のCMは全編CG（コンピューター・グラフィクス）で制作しています。

■ テレビCMは、ホームページでご覧いただけます。

→ <http://www.kentaku.co.jp/about/cm01.html>

■ CMソングは、チューリップの「青春の影」

CMソングに、チューリップの不朽の名曲「青春の影」を起用いたしました。財津和夫さん作詞・作曲の「青春の影」は、大切な人を幸せにしたいという深い想いが詞に込められており、この曲のトーンと詞の世界観が今回のCMのイメージにぴったり合い、この楽曲を使用させていただきました。

長きに渡り多くの方に支持されているこの曲のように、このCMもみなさまに長くお楽しみいただきたいと思います。



以上

▲結成40周年のチューリップ

<この件に関するお問い合わせ>
大東建託株式会社・経営企画室
TEL (03)6718-9068